

自分らしいキャリアを創造できる科目群

本プログラムでは、学生が各自の関心や進路に合わせて科目を選択し、自ら学びとキャリアを創造していきます。

キャリア・ベーシックⅠ～Ⅲでは、自己と他者を理解し、キャリア・プラクティスⅠ～Ⅵでは、社会との関わり方を学び、キャリア・エクスペリエンスでは現場での実践的な経験を積みます。ワーク・キャリアⅠ～Ⅲとライフ・キャリアⅠ～Ⅲでは、実務家教員による講義やフィールドワークを通して、仕事や人生に対する理解を深めます。

授業科目名		授業内容	年次
自己と他者	キャリア・ベーシックⅠ〈自己探究〉	ジャーナリング(言語化)とストーリーテリング(物語る)を通して、自己と他者を知り、大学生生活と卒業後も視野に入れたライフとキャリアを考えます。	1～4 年次
	キャリア・ベーシックⅡ〈自己表現〉	即興劇やワークショップのデザインを行い、自らを解放し、自分らしさを自然に表現することで、価値観を広げ、新たな自分を発見していきます。	
	キャリア・ベーシックⅢ〈関係構築〉	チームワークやリーダーシップ等をテーマに体験学習を行い、自らをふり振り返ラスメイトと分かちあうことで、人間関係構築スキルを習得します。	
BASICS 他者と社会	キャリア・プラクティスⅠ〈ホスピタリティ〉	「ライフ・キャリア」と「ホスピタリティ(おもてなし、優しさ、款待)」を「良善美」を念頭に紡ぎ、諸先輩の現場から学び、日々の生活で自ら実践します。	1～4 年次
	キャリア・プラクティスⅡ〈社会起業と社内起業〉	社会起業家であり社内起業家であるNTTデータの社員より、起業までの実際のプロセスとスキルを学び、経営層や投資家へのプレゼンテーションを疑似体験します。	
	キャリア・プラクティスⅢ〈ソーシャルデザイン〉	社会に生きる当事者として、世界で注目されている国際企業認証「B Corp」を用いて課題を発見し、よりよい社会をつくるための施策を有識者に提案します。	
	キャリア・プラクティスⅣ〈サステナビリティ〉	小田急電鉄が目指すサステナビリティについて学び、未来をデザインするプロジェクトチームを結成し、小田急電鉄の社員にプレゼンテーションします。	
	キャリア・プラクティスⅤ〈ウェルビーイング〉	「ウェルビーイング」(よく生きることを)、身体、感情、精神、社会をベースに体得しながら、主体性、協調性、開拓精神、忍耐力を身につけます。	
	キャリア・プラクティスⅥ〈多様性と社会正義〉	「出産・不妊と特別養子縁組」、「LGBTQとHIV/エイズ」、「多文化共生」をテーマに専門家を招聘し、社会正義の視点から多様性について考えます。	
現場と体験	キャリア・エクスペリエンス〈国内・海外〉	「国内・海外での現場実習に参加した」で完結させないように、事前の心得、事後のふり振り返りまで、経験を教材に相互学習を行い、一連の学びを深化します。	1～4 年次
ADVANCE 仕事と社会 人生の役割	ワーク・キャリアⅠ〈社会・福祉〉	社会福祉の概念を理解し、ホームレスや社会的孤立に関して「ビッグイシュー」と「山友会」の取り組みを通して、多様性の尊重、社会的包摂について考えます。	2～4 年次
	ワーク・キャリアⅡ〈環境・政策〉	世界中の企業が取り組んでいる「サステナビリティ経営」について、有識者を招聘し実際の取り組みから学び、自らも調べ発表しフィードバックをもらいます。	
	ワーク・キャリアⅢ〈ビジネス・業界〉	各業界・企業のビジネス、理念やビジョン、将来性について、各分野の実践者を招聘し議論しながら、働く上での現実感・仕事観と当事者意識を形成していきます。	
	ライフ・キャリアⅠ〈働く〉	「働く」とは単なる仕事ではなく人生における重要な営みの一つであり、自分らしく生きるための「働く」目的と意味を、対話をしながら探求します。	2～4 年次
	ライフ・キャリアⅡ〈学ぶ〉	生涯学習・社会学習を背景に、「大学で学ぶ楽しさや喜び」と「人生を豊かにする学び」について、ゲストを招聘し国内・海外の事例をもとに考えていきます。	
	ライフ・キャリアⅢ〈貢献〉	「他者や社会への奉仕・貢献」を通しての「自らの学び」、そして、「共に生きる意義」を、ゲスト(NPO等)の実践から学び、自らの実体験からも学びます。	